

第178回 必須アミノ酸研究協議会 プログラム

日時:平成16年10月19日(火)13時より

場所:東京大学農学部 弥生講堂(一条ホール)

(文京区弥生1-1-1)

一般講演	頁
1. 大豆による生体機能調節:唾液 IgA 濃度を指標とした解析 赤星亜朱香、菅野道廣(熊本県立大学環境共生学部)	(15分) 1
2. 術前、術後のタンパク質代謝と免疫能について 藤澤由美子 坂本元子、橋詰直孝 ¹ (和洋女子大学家政学部、 ¹ 東邦大学医学部)	(8分) 1
3. アミノ酸、ペプチド、タンパク質の腸管吸収の比較 小林久峰、加藤弘之、鈴木裕美(味の素(株)アミノサイエンス研究所)	(10分) 2
4. ニコチンアミドの付加が de novo ニコチンアミド生合成経路に及ぼす影響 柴田克己、福渡努、和田英子、佐々木隆造 (滋賀県立大学人間文化学部生活文化学科)	(10分) 2
5. シクロデキストリン摂取によるメタロチオネイン mRNA レベルの変動 S. Kaewprasert ¹ 、岡田 実 ² 、青山頼孝 ³ (¹ 北海道大学大学院農学研究科、 ² 日本食品化工株式会社、 ³ 名古屋文理大学健康生活学部)	(12分) 3
6. 分岐鎖アミノ酸代謝の調節機構:分岐鎖 α -ケト酸脱水素酵素(BCKDH)キナーゼによる BCKDH 複合体の活性調節機構 下村吉治、白木 亮、村上太郎 (名古屋工業大学工学研究科、岐阜大学大学院医学研究科)	(10分) 3
7. Orotic Aciduria and Plasma Urea Cycle-Related Amino Acid Alterations in Short Bowel Syndrome Evoked by Arginine-Free Diet Ana M Pita, Angeles Fernandez-ustos, Margarita Rodes, Jose A Arranz, Cesar Fisac, Nuria Virgili, Joan Soler, Yasuo Wakabayashi (京都府立医科大学分子生化学)	(8分) 4
8. 食餌タンパク質の質的影響による尿素生合成の変動におけるアセチルグルタミン酸 分解とオルニチン細胞内輸送の役割 辻岡和代、○早瀬和利 ¹ 、横越英彦 (静岡県立大学食品栄養科学部、 ¹ 愛知教育大学家政教育)	(13分) 4

9. 肝障害モデルラットのアルブミン遺伝子転写後調節機構と分岐鎖アミノ酸製剤投与の影響 (12分) 5
桑波田雅士、瀬川博子、伊藤美紀子、宮本賢一
(徳島大学大学院ヘルスバイオサイエンス研究部)
10. LPS/GaIN 肝炎発症に及ぼす各種アミノ酸の影響 (12分) 5
杉山公男、厚見恵名、折笠純也、町田秀紀、森田達也(静岡大学農学部)
11. 肝細胞成長因子産生と肝癌細胞浸潤に対する抗酸化物質の作用 (12分) 6
三浦大樹、三浦 豊、 矢ヶ崎一三
(東京農工大学大学院・共生科学技術研究部)

懇親会: 発表終了後(17時頃)